

2019年度共同研究一覧

2019年4月8日現在

領域	新・継	研究課題	共同研究者数	研究代表者名	共同研究期間	研究会開催予定	備考	
重点共同研究	継続	投企する古典性—視覚／大衆／現代	41 (31) 名	教授 荒木浩	2016年4月～ 2020年3月	2	とりまとめ	1
	継続	「運動」としての大衆文化	43 (38) 名	教授 大塚英志	2017年4月～ 2020年3月	3	最終年度	2
	継続	音と聴覚の文化史	34 (31) 名	教授 細川周平	2017年4月～ 2020年3月	3	最終年度	3
	継続	応永・永享期文化論—「北山文化」「東山文化」という大衆的歴史観のはざままで—	19 (16) 名	客員准教授 大橋直義 助教 呉座勇一	2018年7月～ 2021年3月	5	(H30公募枠)	4
	新規	大衆文化と文明開化：幕末から明治への激動期における大衆メディアの位置及び役割	13 (7) 名	外国人研究員 アリスティア・スウェール	2019年7月～ 2020年6月	3	(H31外国人研究員枠)	5
	新規	マス・メディアの中の芸術家像	15 (13) 名	客員准教授 松井茂 教授 坪井秀人	2019年4月～ 2020年3月	5	(H31公募枠)	6
国際共同研究	継続	差別から見た日本宗教史再考—社寺と王権に見られる聖と賤の論理	50 (45) 名	教授 磯前順一 客員准教授 吉村智博	2016年4月～ 2020年3月	3	とりまとめ	7
	継続	身体イメージの想像と展開—医療・美術・民間信仰の狭間で	31 (23) 名	教授 安井真奈美 海外共同研究員 ローレンス・マルソー	2018年4月～ 2021年3月	4		8
	新規	東アジアにおける哲学の生成と展開—間文化の視点から	20 (17) 名	外国人研究員 廖欽彬	2019年8月～ 2020年7月	1	(H31外国人研究員枠)	9
	新規	近代東アジア文化史の再構築 I—19世紀の百年間を中心に	18 (13) 名	教授 劉建輝	2019年4月～ 2020年3月	2	準備会	10
	新規	帝国のはざまを生きる—帝国日本と東アジアにおける移民・旅行と文化表象	28 (23) 名	客員教授 蘭信三 教授 松田利彦	2019年4月～ 2020年3月	4	(H31公募・コンソーシアム枠)	11
基幹共同研究	継続	比較のなかの東アジアの王権論と秩序構想—王朝・帝国・国家、または、思想・宗教・儀礼—	72 (60) 名	教授 伊東貴之	2016年4月～ 2019年3月	3	とりまとめ	12
	継続	多文化間交渉における「あいだ」の研究	60 (45) 名	教授 稲賀繁美	2016年4月～ 2019年3月	1	とりまとめ	13
	継続	近代東アジアの風俗史	22 (19) 名	教授 井上章一 共同研究員 齋藤光	2017年4月～ 2020年3月	5		14
	新規	「かのように」という原理で形成してきた文通—「文書」概念や、その様式、記号、表象、意図性	16 (12) 名	教授 マルクス・リュッターマン	2019年4月～ 2022年3月	3		15
	新規	縮小社会の文化創造：個・ネットワーク・資本・制度の観点から	17 (12) 名	教授 山田奨治	2019年4月～ 2022年3月	4		16
	新規	文明としてのスポーツ／文化としてのスポーツ	22 (11) 名	教授 牛村圭	2019年4月～ 2020年3月	2	準備会	17
	新規	東アジア冷戦下の日本における社会運動と文化生産	16 (14) 名	客員教授 宇野田尚哉 教授 坪井秀人	2019年4月～ 2020年3月	4	(H31公募・コンソーシアム枠)	18
	新規	近代日本思想を読み直す：次世代への知の継承・刷新のためのツール開発—21世紀の国際的視野に立った学際的・総合的・批判的研究	26 (24) 名	客員教授 中島隆博 教授 稲賀繁美	2019年4月～ 2020年3月	4	(H31公募・コンソーシアム枠)	19
	新規	「日本型」教育文化を問い直す—新たな人間形成論をめざして	11 (7) 名	客員教授 稲垣恭子 教授 瀧井一博	2019年4月～ 2020年3月	4	(H31公募枠)	20

※共同研究員数の（ ）内の数字については、センター研究者（専任教員、客員教員等センターでの身分を有するもの及び総研大学院生）を除いた数字